

# カーボンニュートラルLNGの導入について



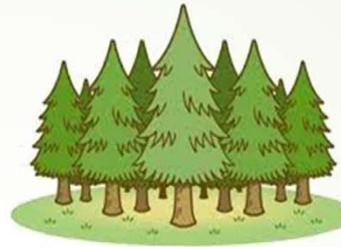
令和3年12月より、目白・戸山キャンパスにおいて使用しているガス（大口契約分）がカーボンニュートラルLNGとなりました。

<https://carbon-neutral-lng.jp/>

## カーボンニュートラルLNGとは？

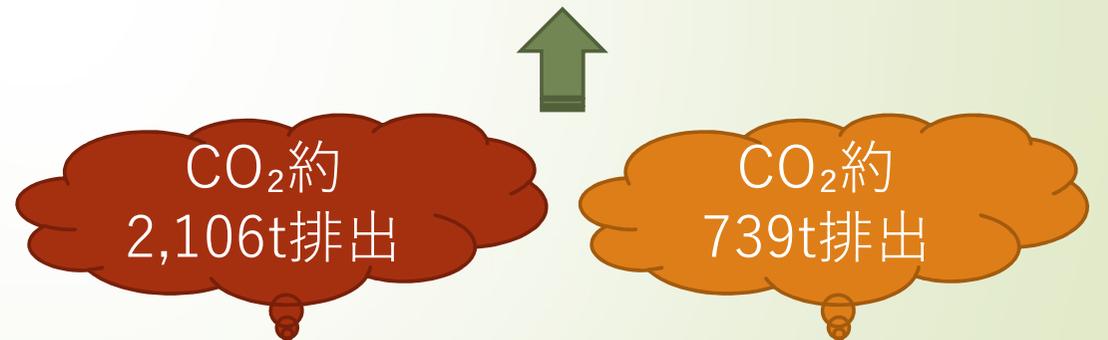
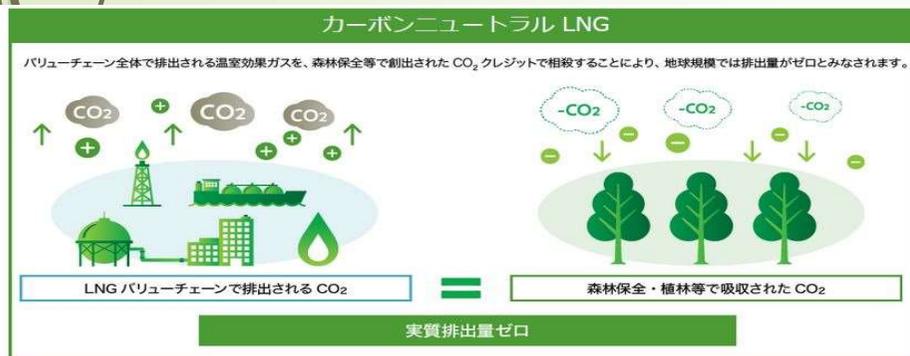
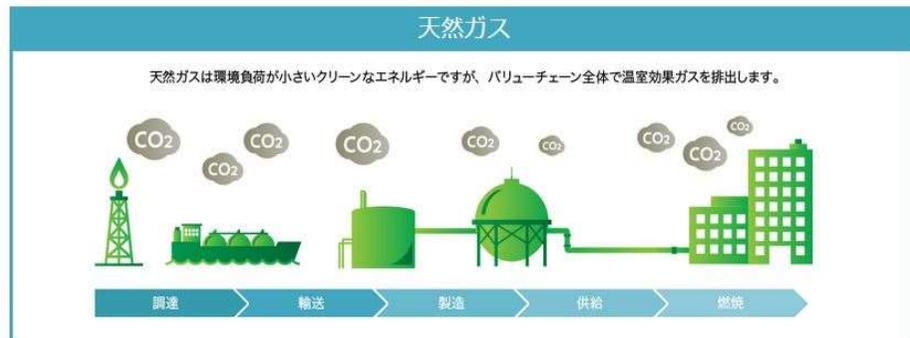
カーボンニュートラルLNG（以下、CNL）とは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、新興国等における環境保全プロジェクトにより創出されたCO<sub>2</sub>クレジットで相殺すること（カーボン・オフセット）により、地球規模では、この天然ガスを使用してもCO<sub>2</sub>が発生しないとみなされるLNGです。環境保全プロジェクトは、地球規模での温室効果ガス削減・排出抑制に加え、現地での雇用の創出や生物多様性の保護等、SDGsの目標にも関連しています。CNLの活用は、持続可能な社会の実現に貢献します。

## CO<sub>2</sub>削減効果は？



杉の木約71本の年間CO<sub>2</sub>吸収量が約1t。よって、約201,995本分の年間CO<sub>2</sub>吸収量と同等の削減効果があります。

# 合計約2,845tの削減！！



都市ガス735,442m<sup>3</sup>使用

都市ガス258,249m<sup>3</sup>使用

目白キャンパス

戸山キャンパス

※ガス使用量は2019年4月～2020年3月実績